

令和8年8月分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年8月分について、輸出額は「自動車の部分品」などが減少したものの、「石油製品」「鉱物性タール及び粗製薬品」などが増加したことから対前年同月比42.6%の増加となった。また、輸入額は「液化石油ガス」などが減少したものの、「原油及び粗油」「石油製品」などが増加したことから、同54.7%の増加となった。その結果、差引額は1,283億円（同66.3%の増加）となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	1,047億円	+42.6%	2,330億円	+54.7%	▲1,283億円	+66.3%
	8ヵ月連続の増加		4ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	石油製品	240億円	20倍	輸 入	増加品目	(1)	原油及び粗油	1,404億円	+107.8%
		(2)	鉱物性タール及び粗製薬品	66億円	+312.0%			(2)	石油製品	131億円	+130.1%
		(3)	自動車	97億円	+24.5%			(3)	液化天然ガス	317億円	+11.0%
	減少品目	(1)	自動車の部分品	58億円	▲28.4%		減少品目	(1)	液化石油ガス	34億円	▲62.5%
		(2)	建設用・鉱山用機械	7億円	▲69.8%			(2)	鉄鋼	14億円	▲38.1%
								(3)	プラスチック	21億円	▲25.6%
	地域別動向		アジア、大洋州が増加、中東は減少				地域別動向		北米、中東が増加、中東欧・ロシア等は減少		

（参考）ドルレートは、160.64円（前年同月比8.7%、12.91円の円安）であった。
注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。